



シロタモ

見沼自然散策

2021.11.23



ホオシロ

見沼たんぼ地域ガイドクラブ



ヤツデ (雌花期)



ヤツデ (雄花期)

◆ヤツデの花は咲き始めは雄花でオシベの根元に蜜がいっぱい。オシベと花弁(ガク)が落ちると中央のメシベの出番。常緑の葉とのコントラストで虫を呼ぶ◆昆虫が少ない季節、花も少ないのでうまくバランスが取れている◆サザンカは鳥の目につきやすいように赤い花をつける



サザンカ



ムクドリ

◆メジロは甘いものが大好き。サザンカや椿の蜜を吸いにやってくる。
◆柿の実サルやクマ、イタチやタヌキなどの動物にとってもご馳走だが、ヒヨドリやムクドリなども大好物。もちろん、甘いもの好きのメジロも、柿には目がない。



メジロ



メジロ



ヒヨドリ (センダンの実)



ジョウビタキ雄

ジョウビタキは冬はそれぞれ一羽で縄張りを持つ。高いところに陣取り、「ヒッヒッヒ」とたたくように鳴くので名がついた。クモや昆虫、木の实などを食べる
ヒヨドリも甘いものが好き。時には野菜の葉なども食べ、嫌われる



ジョウビタキ雌



カラスウリ



イシミカワ

実りの秋、草もカラフルな色の実をつけ、鳥や動物の注意を惹く。
↓冬を幼虫で過ごすチョウたちは、次世代を残すための追い込み中。
↓ジョロウグモの網はねばつく成分が黄色いから金色に光る。



ヒヨドリジョウゴ



ツマグロヒョウモン雌



ツマグロヒョウモン雄



ヒメアカタテハ



ジョロウグモの網